

緊急事態発生

そのとき、あなたはどうか動く？

失敗事例
に学ぶ

コンプライアンス対策を平時から組み込んでいる企業は増えているものの、緊急事態発生時の実務対応まで把握できている企業は少ない…緊急事態に誤った対応してしまうと、企業業績に大きな影響を与え、時として企業の存続が危ぶまれることになりかねません。本セミナーでは、昨今の企業不祥事の対応を検証。失敗事例から対応の本質を学びます。

緊急事態対応の

本質

エス・ピー・ネットワーク
西尾 晋氏



WEBセミナー

7.10
WED. 13:30-15:00

お申込み

※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/240710>



お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/240710>



失敗事例に学ぶ、緊急事態対応の本質

- (1) コンプライアンス経営の本質
 - ・概念の変化とその意味するところ
 - ・コンプライアンスを取り巻く社会情勢～事案発生後のコンプライアンスも重要に
- (2) 緊急事態（不祥事）発生時におけるコンプライアンスの重要性
- (3) 最近の記者会見にみる緊急事態発生時の対応とNGポイント
- (4) 改正公益通報者保護法施行に伴う法令違反発生時のコンプライアンス対応の重要性
- (5) 緊急事態（不祥事）発生時のコンプライアンスの行動指針～対応を間違わないために
- (6) 再発防止について考える
 - ・再発防止推進のポイント
 - ・ミドルクライシスの重要性と平時からの準備の必要性
 - ・緊急事態対応におけるコンプライアンス対応の進め方
- (7) ピンチを致命傷にせず、チャンスに変えるために

Q&A

ご参加の方のご質問にお答えいたします。
ご質問はお申し込み時のアンケートまたはZoomのQ&Aよりお願いいたします。
※内容やお時間の都合により、すべてのご質問にお答えできない可能性があります。



西尾 晋氏

株式会社エス・ピー・ネットワーク 執行役員（総合研究部担当） 首席研究員

2001年1月、株式会社エス・ピー・ネットワーク入社。悪質クレームや反社会的勢力対応、危機管理広報等のクライシス対応支援を数多く手がける他、コンプライアンスや反社会的勢力対応、内部統制、株主総会、事業継続マネジメントシステム等に関する危機管理コンサルティング、企業危機管理アカデミーや外部オープンセミナー、大学での講義まで幅広く担当する。

現在、総合研究部にて、各種危機管理コンサルティングに携わる一方で、企業危機管理に関する各種事象やリスク対策の研究として、クレーム対応・不当要求対応に関する実務的対応ノウハウを危機管理的顧客対応指針5か条として体系化した他、様々な危機管理のテーマに関する指針等の開発や原稿の執筆、専門家として取材への対応（日本経済新聞社、読売新聞社、ワールドビジネスサテライト他）を行う。

千葉科学大学大学院博士課程後期単位取得期間満了退学。研究テーマは、事業継続マネジメント（BCP、BCM）。

【主な著書】

クレーム対応の「超」基本エッセンス（2013年、レクシスネクシス・ジャパン刊）

同 新訂版（2018年、第一法規刊）

同 新訂第2版（2022年、第一法規刊）

企業不祥事の緊急事態対応「超」実践ハンドブック（2015年、レクシスネクシス・ジャパン刊）ほか

【所属 等】

日本危機管理学会、危機管理システム研究会、国際危機管理学会、総合危機管理学会（理事兼監査役）

反社チェック、クレーム対応、商品ロス、情報セキュリティまで

企業危機管理・リスクマネジメントは
私たちにお任せください



▶詳細はこちら

失敗事例に学ぶ、緊急事態対応の本質

日時	2024年7月10日（水） 13:30～15:00（開始15分前からアクセス可） ※Zoomで配信いたします。
対象	管理部門、法務部門、危機管理対策室の方 等
定員	500名
共催	株式会社エス・ピー・ネットワーク／宝印刷株式会社／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 坂本／本澤 mail：obc-as@obc.co.jp

※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。

※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。